

村民の健康と生活環境の整備をめざして

9億9,620万円でスタート 昭和59年度一般会計

昭和五十九年度の各会計予算は三月十九日第一回定例村議会で決まりました。

本年の一般会計予算の規模は、九億九千六百二十万円で前年対比一億二千十万円、十三・七％増となっております。以下は、各会計予算のあらましです。

歳入

村税は前年対比二十四％増の二億六百四十三万八千円を見込みました。

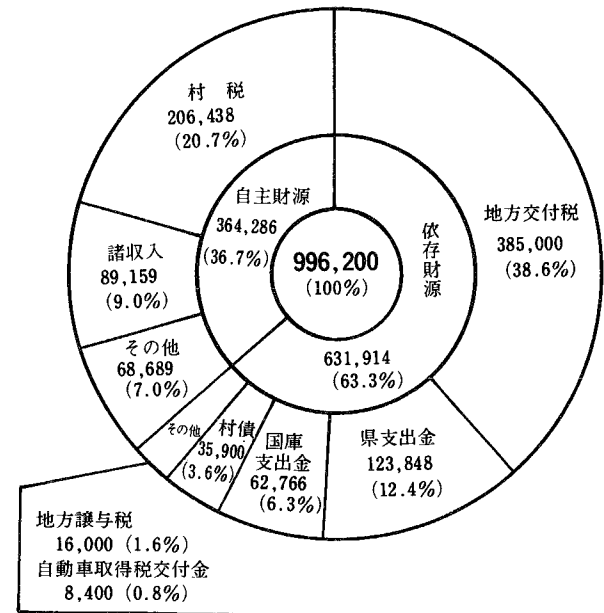
地方交付税は、三億八千五百万円を歳入総額の三十九％を占めますが、昨年より六％の減となっております。

国庫支出金は、六千二百七十六万六千円、県支出金は、一億二千三百八十四万八千円で七千三百万円の増で、新農業構造改善事業によるものです。

村債は三千五百九十万円を計上しました。内容は農村総合整備モデル事業債二十九万七千円、地盤沈下対策事業債百七十七万五千円、村単独土木事業債九百七十七万五千円、消防施設整備事業債三百六十万円となっております。

歳入予算の財源別構成

(単位 千円)



歳出

歳出の消費的経費としては人件費二億八千二百九十三万三千円、物件費一億三千七百九十二万四千円、補助費等二億三千三百九十九万二千円、扶

助費、維持補修費で二千四百二十八万四千円となっており補助費等の伸びもあって、歳出総額の六十八％を占め、昨年度の五五増となっております。投資的経費は主として、農村総合整備モデル事業、農道排水路整備、消防施設整備等

の建設事業費で一億一千四百九十九万円で歳出予算の十一・五％となっております。

その他、公債費、貸付金、繰出金等で二億二百八十七万七千円で、同じく二〇・四％を占めています。

歳出の主な概要は次のとおりです。

議会費

総額 三七、四二〇千円

総務費

総額 一、二七、〇七十七千円

村長交際費 八〇〇千円

広報発行費 一、四二五千円

都市ガス加入資金利子補給 六、九三〇千円

民生費

総額 一〇八、〇六九千円

敬老会関係 八一〇千円

老人クラブ補助 六〇八千円

老人世帯牛乳代 七〇九千円

児童手当 七、〇七五千円

月寿荘関係費 五、八三六千円

保育園関係費 五七、九八三千円

衛生費

総額 六〇、二九二千円

老人保健会計繰出金 七、六八八千円

白根衛生センター組合負担金 二五、七五七千円

環境衛生対策事業補助 一、一五五千円

循環器等対策事業 七、六四三千円

母子保健事業 三、二〇一十千円

健康づくり推進事業 一、六〇〇千円

農林水産業費

総額 二五、四、三八六千円

新潟米生産推進対策事業 一、〇〇一十千円

園芸振興対策費 一、四二六千円

家畜伝染病予防対策費 一、〇五一十千円

水田利用再編対策費 七、六四四千円

新農業構造改善事業費 九四、四七七千円

就業改善センター運営費 四、〇一六千円

農村総合整備モデル事業 八五、二九七千円

商工費

総額 九三、二五五千円

商工会運営補助 三、三五〇千円

街路灯更新事業 六四〇千円

地方産業育成資金 三、八、〇〇〇千円

中小企業近代化資金 二五、〇〇〇千円

土木費

総額 五二、一四八千円

村道路台帳整備費 二、〇〇〇千円

除排雪費 三、五〇五千円

敷砂利等 二、〇〇〇千円

土木事業費 二、六五〇千円

国土調査関係費 五、九六八千円

消防費

総額 四二、五七三千円

防火水槽二基 四、〇〇〇千円

消火栓増設 一、五〇〇千円

白根地区消防事務組合負担金 二、六、九八四千円

教育費

総額 一一一、六六五千円

奨学金貸付金 二、四八四千円

小学校体育館床工事外 二、九六二千円

社会教育費 五、一六〇千円

保健体育施設費 三、八七八千円

公債費

総額 一〇六、三一五千円

償還元金 六七、四一〇千円

償還利子 三八、七八五千円

予備費

総額 三、〇〇〇千円

歳出予算の性質別構成

(単位 千円)

